

平成 29 年度
自己評価アンケート調査報告書

山梨県立大学自己点検・評価部会
平成 30 年 3 月

目 次

I 平成 29 年度自己評価アンケート調査の概要

1. 調査の目的

2. 調査の対象

- 1) 卒業生（4 年次生）・修了生（2 年次生）
- 2) 教・職員
- 3) 卒業生就職先企業・機関
- 4) 同窓会

3. 実施方法

- 1) 調査対象
- 2) 調査時期・調査方法
- 3) 調査内容
- 4) 分析方法

II 調査結果

1. 回収状況

2. 結果

- 1) 卒業年次生（4 年次生）・修了年次生（2 年次）対象自己評価アンケート調査
- 2) 教・職員自己評価アンケート調査
 - (1) 学部教員
 - (2) 研究科教員
 - (3) 事務局職員
- 3) 学生就職先企業・機関対象アンケート調査
- 4) 同窓会対象アンケート調査
 - (1) 富桜会
 - (2) 白樹会

3. まとめ

資 料

I 平成 29 年度自己評価アンケート調査の概要

1. 調査の目的

本アンケートの目的は、本学の教育目的・目標などを踏まえた学生の卒業（修了）時の学修成果や満足度、課題などを明らかにすること、並びに教職員や本学関係者から本学の教育、学習環境等について意見聴取を行い、本学の運営の参考資料とすることである。

2. 調査の方法

1) 対象

今回の調査対象は、卒業年次生（学部 4 年次生）・修了年次生（大学院 2 年次生）、教・職員（学部教員・研究科教員・事務局職員）、学生就職先・企業及び同窓会員とした。

なお、在校生（1～3 年次生）については、平成 25 年度～27 年度の 3 年間、全学で実施した「学生生活実態調査」結果が活用できることから今回アンケートは実施しなかった。また、本学関係者からの意見聴取の機会としては、本アンケート以外に「保護者との情報交換会」（池田キャンパス）、「学生自治会との情報交換会（学長と語る会）」等を設けているため、これらの情報は適宜活用した。

2) 調査時期・方法

調査の実施時期は、平成 30 年 1 月～2 月である。

調査方法は、自記式とした。対象によって、調査票の配付・回収を一斉に行う集合調査及び留め置き調査の併用とした。

学生就職先を対象とした調査では、郵送留め置き調査（切手貼付返信用封筒同封）とした。

同窓会対象アンケートについては、国際政策学部・人間福祉学部同窓会（富桜会）と看護学部同窓会（白樹会）の平成 29 年度総会終了後、一斉に配布、回答後回収を行った。

3) 調査内容

本アンケートの目的が、本学の教育目的・目標などを踏まえた卒業（修了）時の学修成果や満足度、課題などを明らかにすることであるため、これを可能にする調査項目及び内容とした。

調査項目について、5 件法で回答を求めるとともに、本学への意見、要望などについては、自由に書いてもらった。<資料 1～資料 7 参照>

4) 分析方法

集計は、項目ごとに単純集計を行い、平均得点を算出した。自由記述については、意味内容の同じものを一義一文にまとめ分析した。

II. 調査結果

1. 回収状況

回収状況を表1・表2・表3に示した。

学生自己評価アンケートについてみると、卒業年次生（4年次生）では、3学部全体の回収率は87.1%と高く、学部内訳は国際73.0%、人間福祉91.3%、看護97.8%であった。修了年次生（大学院2年次生）は50.5%であった。

次に、教・職員自己評価アンケートの回収率は、3学部教員75.5%、研究科教員63.6%、事務局職員97.8%であった。

卒業生就職先・企業等対象アンケート調査では、過去4年間に本学の卒業生が原則5人以上就職した就職先・企業等43を対象に実施し、回答数・回収率は23（53.5%）であった。

同窓会対象アンケート調査では、「調査方法」で既述した方法をとり、調査協力の意志のある者から回収を行なった。回答者は前者42人、後者37人であった。

2. 結果

1) 学生自己評価アンケート

(1) 卒業年次生（4年次生）

卒業生には、本学で受けた教育による自己成長、教育への満足度、学習環境の良否等について5つの設問項目（資料参照）により、それぞれ5点（そう思う）から1点（そうは思わない）の5件法で回答してもらった。3学部全体の平均得点は5項目ともいずれも4点台と高く、中でも設問項目①「本学での学習によって自分自身は成長をしたと思うか」は4.5と一番高く、次いで「本学で受講した授業は充実していたか」「本学の教育は全体として満足したか」の4.3であった。3学部を比較すると、国際政策学部に比べ、ライセンス取得を目指す人間福祉学部、看護学部において、自己成長や教育への満足度は高かった（表4）。

自由記述による回答結果（本学への意見、感想、要望等）と合せてみると、「充実していた学習環境・学生生活」や「満足感の高い学生生活」など【充実していた学生生活】(15) や「教員との距離が近く指導に満足」「教員から細やかな指導があった」など【教員の指導に満足】(6)との回答が多くを占め、上記を裏付ける結果であった（表11-1）。一方、学生用の駐車場を希望、男子トイレを明るくして欲しい、PC・プリンタの更新等の【設備への要望】(6) や【生協・食堂の充実】(5)【図書館開館時間】(3)等大学への要望に関する内容もあり、今後の検討課題となった。

(2) 修了年次生（大学院2年次生）

修了生についても、上記同様、5つの設問項目（資料参照）により、5件法で回答してもらった。平均得点をみると、設問項目①「本学での学習によって自分自身は成長をしたと思うか」、設問項目④「本学の教育は全体として満足したか」および設問項目⑤「後輩や知人に本学を勧めるか」の3項目は、4.6と高得点であった。

修了年次生においても同様、自己成長、教育への満足度、本学の良さの実感は、高得点であった（表 5）。

2) 教・職員対象自己評価アンケート調査

教・職員には、本学の教育環境の良否、大学運営への個人の意見の反映状況、業務への満足度、他者の活動状況を知る機会の有無等について、上記同様、5 つの設問項目（資料参照）により、5 件法で回答してもらった。

まず学部教員自己評価アンケート結果では、5 項目の平均得点は、5 点満点中 2 点台後半～3 点台で、項目①「本学の教育環境は整っていると思うか」が 2.8 と若干低い結果であった（表 6）。自由記述と合せてみると、【業務改善・マンパワー確保への要望】(9) や【教育環境整備への要望】(5)、【研究活動への要望】(4) 等が多く、今後の検討課題となった（表 11-2）。

研究科教員自己評価アンケート結果でも、ほぼ学部教員と同様の結果であったが、項目⑤「他の教職員の活動状況を知る機会があるか」については 2.5 と低得点であった（表 7）。

最後に、事務局職員自己評価アンケート結果をみると、全体的に 2 点台後半から 3 点台で学部、研究科教員と同様の結果であった（表 8）。自由記述と合せてみると、

【マンパワー確保・業務改善・設備充実への要望】(3) や【法人職員の勤務状況理解への要望】(2) 及び入試業務の専任職員化など【入試への要望】等もあり、検討していく必要がある（表 11-3）。

3) 学生の就職先企業・機関対象アンケート調査

学生の就職先企業・機関等には、本学出身者の活躍状況、社会人としての教養、専門性、他者と協力しながら業務が遂行できるか等について、4 つの設問項目と 1 つの自由記述設問（資料参照）を行った。上記同様 5 件法で回答してもらった結果、4 項目とも平均得点は 4 点台と高く、中でも項目①「本学出身者、貴社・貴機関で全般的に活躍していると思うか」、項目④「本学出身者は、他者と協力しながら仕事をしていると思うか」の 2 項目は 4.7 と高かった。次いで、項目②「本学出身者は、社会人としての教養が身についていると思うか」の 4.4 であった（表 9）。

自由記述でも、本学卒業生の【真面目・前向きな勤務態度】(8) への高い評価や、社内で活躍している、引き続き活躍を期待する声など【活躍】(3) への評価があり、上記を裏付ける結果であった。また、「今後に期待の持てる学生が多数在籍している」「専門的知識を十分身に付けている」、「幅広い教養を身に付け人格を磨く教育内容の継続を希望」等のように、本学の【カリキュラム継続】への要望もあった（表 11-4）。

4) 同窓会対象アンケート調査

本学の同窓会（富桜会・白樹会）には、大学の認知度、卒業生の社会での活躍状況、カリキュラムの社会の要請への対応状況についての 3 つの質問を行ない、結果を表 10 に示した。

大学の認知度では、①「よく知っている」が前者の富桜会で 14.3%、白樹会で 43.2%、②「ある程度知っている」は前者で 54.7%、後者 43.2%であった。①②を合わせた『知っている』は、前者 69.0%、後者 86.4%で後者の方が 17.4 ポイント高かった。

次に、卒業生の社会での活躍状況について「そう思う（活躍している）」と回答した者の割合は、前者 81.0%、後者 94.6%と両者ともに高率であったが、これも後者の方が 13.6 ポイント高かった。

最後に、カリキュラムの社会からの要請への対応状況についての設問では、前者では「そう思う（対応している）」と回答した者の割合は、50.0%で、「分からぬ」が 47.6%あった。一方、後者の白樹会では「そう思う（対応している）」と回答した者の割合は 89.2%と高く、「分からぬ」は 10.8%と低率であった。

なお今回の同窓会アンケートは、総会参加者を対象としたため、年齢構成に若干の偏りがあったこと、また、学部特性が回答結果に少なからず影響を与えているものと思われる。

以上、

両同窓会での本学の知名度はある程度高く、また卒業生の社会での活躍については高い評価結果であった。

カリキュラムの社会からの要請への対応状況については、保健医療福祉政策と表裏一体の教育が強く求められる看護学部同窓会（白樹会）において「そう思う」が高率であった。

3.まとめ（課題と対応）

1) 卒業年次生自己評価アンケート

- ・本学での学習による自己成長の実感、授業の充実、教育に満足との得点が高く、自由記述では、【充実していた学生生活】や【教員の指導に満足】等の回答が多くかった。一方、【設備の充実】や【生協・食堂の充実】等、検討課題が残ったものについては事務局において大学の施設・設備について点検し、改善方策を検討する。

2) 修了年次生自己評価アンケート

- ・上記同様、本学での学習による自己成長の実感、授業の充実、教育に満足、本学のよさの実感、で得点が高かった。

3) 学部教員自己評価アンケート

- ・本学の教育環境の整備状況において得点がやや低い結果であり、自由記述でも【業務改善・マンパワー確保への要望】や【教育環境整備への要望】【研究活動への要望】が多く、これを裏付けていた。
- ・【教育環境整備への要望】については、早急に点検、この結果に基づき具体策を検討していく。

4) 研究科教員自己評価アンケート

- ・他教員の活動状況を知る機会等を早急に検討する。

5) 事務局職員自己評価アンケート

- ・マンパワー確保・業務改善・設備への要望に対応するとともに、重要な業務を担う法人職員の勤務状況理解の方策についても早急に検討する。

6) 学生の就職先企業・機関対象アンケート

- ・本学学生は、就職先から全体的に高い評価を得ていた。幅広い教養を身に付け人格を磨く教育内容を継続する。

7) 同窓会対象アンケート

- ・大学の認知度はある程度高かった。また、同窓生の卒業生が社会で活躍しているとの認識やカリキュラムの社会からの要請への対応についての認識も高かったが、学部特性が見られ、看護学部で高かった。学内の情報を、今後さらに社会に発信する方策を検討する。

自己評価アンケート回収状況

表 1 学生自己評価アンケート

所 属	対象者数	回収数 (%)	備 考
国際政策学部	100	73 (73.0)	
	総合政策	24	
	国コミュ	49	
人間福祉学部	92	84 (91.3)	
	福祉コミュ	51	
	人間形成	33	
看護 学部	95	93 (97.8)	
学部生 計	287	250 (87.1%)	
大学院2年次生	14	7 (50.0%)	

表 2 教職員自己評価アンケート

所 属	対象者数	回収数 (%)	備 考
学部教員	110	83 (75.5)	
国際政策	33	20 (60.6)	
人間福祉	24	19 (79.2)	
看 護	53	44 (83.0)	※法人職員（実習助手）を含む
事務局	45	44 (97.8)	飯田C：27 池田C：17
教・職員 計	155	127 (81.9%)	
研究科教員	22	14 (63.6%)	

表 3 卒業生就職先・企業等

就職先（県内・外）	発送数	回収数 (%)	備 考
※3学部卒業生	43	23 (53.5%)	※過去4年間、原則5人以上の卒業生の就職先を選定

表4 卒業年次生自己評価アンケート調査結果

項 目	設問	学部・学科		国際政策		人間福祉		看護 看護 (n=93)	全体 (n=261)
		総政 (n=24)	国コミュ (n=49)	福祉コミュ (n=51)	人間形成 (n=33)				
1	本学での学習によって自分自身は成長したと思いますか	4.2	4.2	4.5	4.8	4.8	4.5		
2	本学での学習環境は良かったですか	4	3.9	4.3	4.6	4.4	4.24		
3	本学で受講した授業は充実していましたか	4	3.9	4.4	4.7	4.6	4.32		
4	本学の教育は全体として満足しましたか	4.1	3.8	4.4	4.7	4.5	4.3		
5	後輩や知人に本学を勧めますか	3.8	3.8	4.3	4.6	4.3	4.16		

表5 修了年次生(大学院2年次生)自己評価アンケート結果

項 目	設問	研究科 (n=14)	
1	本学での学習によって自分自身は成長しただと思いますか	4.6	
2	本学での学習環境は良かったですか	4.3	
3	本学で受講した授業は充実していましたか	4.4	
4	本学の教育は全体として満足しましたか	4.6	
5	後輩や知人に本学を勧めますか	4.6	

表6 学部教員自己評価アンケート結果

項 目	設問	学部		国際政策 (n=20)	人間福祉 (n=19)	看護 (n=44)	全体 (n=83)
1	本学の教育環境(人的・物的)は整っていると思いますか	2.9		2.5		3.1	2.8
2	個人の意見を大学・事務局の運営に反映させる仕組みがあると思いますか	3.4		3.3		2.9	3.2
3	大学運営に関する個人の意見を会議等で出せていると思いますか	3.7		3.7		2.7	3.4
4	本学での自分が行っている業務に満足していますか	3.5		3.2		2.9	3.2
5	他の教職員の活動状況を知る機会がありますか	3.2		3.2		2.9	3.1

表7 研究科教員自己評価アンケート結果

項目	設問	学部・学科 看護学研究科 (n=14)
1	本学の教育環境(人的・物的)は整っていると思いますか	2.9
2	個人の意見を大学・事務局の運営に反映させる仕組みがあると思いますか	3.1
3	事務局運営に関する個人の意見を会議等で出せていると思いますか	3.1
4	本学での自分が行っている業務に満足していますか	2.9
5	他の教職員の活動状況を知る機会がありますか	2.5

表8 事務局職員自己評価アンケート結果

項目	設問	キャンパス (n=27)	飯田 (n=17)	池田 (n=17)	全体 (n=44)
1	本学の教育環境(人的・物的)は整っていると思いますか	2.6	2.9	2.9	2.7
2	個人の意見を大学・事務局の運営に反映させる仕組みがあると思いますか	3.1	2.9	2.9	3
3	事務局運営に関する個人の意見を会議等で出せていると思いますか	3.2	2.9	2.9	3.1
4	本学での自分が行っている業務に満足していますか	3.5	3.6	3.6	3.5
5	他の教職員の活動状況を知る機会がありますか	2.8	2.6	2.6	2.8

表9 学生の就職先企業・機関アンケート調査結果

項目	設問	就職先 (n=23)
1	本学出身者は、貴社・貴機関で全般的に活躍していると思いますか	4.7
2	本学出身者は、社会人としての教養が身についていると思いますか	4.4
3	本学出身者は、業務を行う上で必要となる専門性が身についていると思いますか	4
4	本学出身者は、他者と協力しながら仕事をしていると思いますか	4.7

表10 同窓会アンケート調査

設問	設問項目	合計	富桜会	1	2	3	4
			白樹会				
1 大学の認知度		79	42(53.2%)	6(14.3%)	23(54.7%)	12(28.6%)	1(2.4%)
			37(46.8%)	16(43.2%)	16(43.2%)	5(13.5%)	0(0.0%)
2 卒業生の社会での活躍		79	42(53.2%)	34(81.0%)	2(4.7%)	6(14.3%)	
			37(46.8%)	35(94.6%)	0(0.0%)	2(5.4%)	
3 カリキュラムは社会の要請に対応しているか		79	42(53.2%)	21(50.0%)	1(2.4%)	20(47.6%)	
			37(46.8%)	33(89.2%)	0(0.0%)	4(10.8%)	

注) <設問1> 1:よく知っている 2:ある程度知っている 3:よく知らない 4:全く知らない

<設問2> 1:そう思う 2:そう思わない 3:分からない

<設問2> 1:そう思う 2:そう思わない 3:分からない

平成 29 年度 自己評価アンケート結果（自由記述）
～本学への意見、感想、要望等～

表 11-1 【卒業生（4 年次生）】

※延記述数

分類	記述	記述数
充実していた 学生生活 (15)	<ul style="list-style-type: none"> ・充実していた学習環境、学生生活 ・満足感の高い学生生活 ・自然が多く学業に集中しやすい環境だった 	9 5 1
教員の指導に 満足 (6)	<ul style="list-style-type: none"> ・教員との距離が近く、指導に満足 ・教員から細やかな指導があった（感謝） ・教員の対応に不満 	4 1 1
設備への要望 (6)	<ul style="list-style-type: none"> ・学生用の駐車場を希望 ・男子トイレ（個室）を明るくして欲しい ・PC、プリンタの更新を希望 ・灰皿を置いて欲しい ・冷水器が欲しい ・休講情報のメール配信を希望（学部単位） 	1 1 1 1 1 1
生協・食堂の 充実 (5)	<ul style="list-style-type: none"> ・生協や食堂の営業時間の延長、生協の充実を希望 ・学食の設置を希望 	3 2
図書館への要 望 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館開館時間の延長を希望 ・土曜日の図書館開館時間の延長を希望 ・図書館の日曜日開館を希望 	1 1 1
PC 関連の要望 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・PC を使っての自由な学習環境が欲しい ・PC を利用できる部屋の時間延長 	1 1
国家試験対策 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・国家試験の講座、模試を増やして欲しい 	1
その他 (4)	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンパス内の掃除が行き届いていた（感謝） ・質の高い授業と悪い授業のばらつきがある ・挑戦できるチャンスを活かしきれていない学生もいる ・県外の類似した大学との差別化が心配 	1 1 1 1

表 11-2 【学部教員】

※ 延記述数

分類	記述	記述数
業務改善・マンパワー確保への要望 (9)	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局職員数が少なく教員の事務負担が大 ・事務局、教員ともマンパワー不足 ・業務分担が不公平 ・業務量が過大 ・雑用が多く研究時間が全く確保できない ・人的資源が常に不足した状態で仕事をしている ・卒業要件の単位数が多く時間が不足 ・時間外手当がない、授業のため代休がとれない ・授業が 18：00 までなのに終業時刻が 17：15 はおかしい 	1 1 1 1 1 1 1 1 1
教育環境整備への要望 (5)	<ul style="list-style-type: none"> ・学生が自由に使えるスペースの不足 ・学生にとって居心地のよい大学づくりを優先して欲しい ・基本的な教育環境の整備を図るべき ・実習・国家試験対策に対しての教育環境が未整備 ・経営側が予算拡大のため注力し教育環境を変えるべき 	1 1 1 1 1
研究活動への要望 (4)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究活動について共有の機会がない（研究機関として物足りない） ・人文科学に関する電子ジャーナルを入れて欲しい ・研究日が欲しい ・もっとアカデミックであるべき 	1 1 1 1
協働の姿勢で (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なことが徐々に改善されていることを実感 ・領域や委員会等の枠を超えた協働がさらに進むのを希望 	1 1
人事への要望 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・採用・昇任人事が人事教授会で行われ准教授以下に説明がされていないことに不安を感じる ・昇任の基準が分からぬ 	1 1
キャンパス・学園祭の一元化 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンパスの一元化 ・学園祭の一元化 	1 1
その他 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・○○学部の授業評価を公開する方法を考えて欲しい ・このアンケートの結果を大学運営に反映して欲しい 	1 1

表 11・3 【事務局職員】

※ 延記述数

分類	記　述	記述数
マンパワー確保・業務改善・設備充実への要望 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ・マンパワーも不足だが、それ以上に設備が不足している ・事務局職員、教員とも数が不足している ・個人の業務量が多い 	1 1 1
法人職員の勤務状況理解への要望 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・質量とともにプロパー以上の仕事をしている法人職員がいる。このような状況を把握するような人事面談方法の改善を望む。 ・質量とともにプロパー以上の仕事をしている法人職員がいるが、上司・幹部が状況を理解していない。 	1 1
入試への要望 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・入試広報の専任職員化と受験生確保のための広報活動の充実を図る必要がある 	1
非常勤講師 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・授業科目の整理が必要。受講数が少ないので非常勤講師に支払う金額が莫大。 → 見直して削減分を教育環境の整備に充てて欲しい。 	1

表 11・4 【学生就職先企業・機関】

※ 延記述数

分類	記　述	記述数
真面目・前向きな勤務態度 (8)	<ul style="list-style-type: none"> ・真面目に業務に取り組んでいる ・前向きに業務に取り組んでいる ・真面目で率直な卒業生が多い ・部署内の職員との人間関係良好 ・勤務態度良好 	3 2 1 1 1
活躍 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ・社内で活躍している ・当法人の中心的存在として、引き続き活躍を期待 	2 1
カリキュラムの継続 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ・優秀な、今後に期待のもてる学生が多数在籍していると感じている。 ・専門的知識を十分身に付けている → 引き続き、幅広い教養を身に付け人格を磨く教育内容のカリキュラムの継続を希望 	2 1
その他 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き採用したい ・多数の学生の受験に感謝 	1 1

資料

<アンケート調査票>

- 資料 1 卒業生の皆様へ
- 資料 2 修了生の皆様へ
- 資料 3 教・職員の皆様へ（学部担当教員）
- 資料 4 教・職員の皆様へ（大学院担当教員）
- 資料 5 教・職員の皆様へ（事務局職員）
- 資料 6 学生の就職先企業・機関の皆様へ
- 資料 7 同窓会（富桜会・白樹会）の皆様へ

卒業生の皆様へ

山梨県立大学は、今後の大学運営の参考とするために、卒業生の皆様からご意見、ご感想、ご要望をお聞かせいただきたいと思っています。

お手数をおかけしますが、調査へのご協力をお願ひいたします。本調査は無記名です。

◇下記の質問について、該当する番号に○印をつけてください。

学 科 1.総合政策 2.国コミュ 3.福コミュ 4.人間形成 5.看護

① 本学での学習によって自分自身は成長したと思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

② 本学での学習環境は良かったですか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

③ 本学で受講した授業は充実していましたか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

④ 本学の教育は全体として満足しましたか。

5	4	3	2	1
非常に満足	やや満足	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足していない

⑤ 高校などの後輩や知人に本学を勧めますか。

5	4	3	2	1
勧める	やや勧める	どちらともいえない	あまり勧めない	勧めない

⑥その他、本学へのご意見、ご感想、ご要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

修了生の皆様へ

山梨県立大学は、今後の大学運営の参考とするために、大学院看護学研究科修了生の皆様からご意見、ご感想、ご要望をお聞かせいただきたいと思っています。

お手数をおかけしますが、調査へのご協力を願いいたします。本調査は無記名です。

◇下記の質問について、該当する番号に○印をつけてください。

① 本学での学習によって自分自身は成長したと思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

② 本学での学習環境は良かったですか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

③ 本学で受講した授業は充実していましたか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

④ 本学の教育は全体として満足しましたか。

5	4	3	2	1
非常に満足	やや満足	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足していない

⑤ 後輩や知人に本学を勧めますか。

5	4	3	2	1
勧める	やや勧める	どちらともいえない	あまり勧めない	勧めない

⑥その他、本学へのご意見、ご感想、ご要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

教員の皆様へ

本学では、平成23年度の大学機関別認証評価受審後、毎年自己点検評価を行っております。今後の大学運営の参考とするために、教・職員の皆様からご意見、ご感想、ご要望をお聞かせいただきたいと思っています。

お手数をかけしますが、調査へのご協力を願いいたします。本調査は無記名です。

◇下記の質問について、該当する番号に○印をつけてください。

所 属 1.国際政策学部 2.人間福祉学部 3.看護学部 4.事務局

① 本学の教育環境(人的・物的)は整っていると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

② 個人の意見を大学の運営に反映させるしくみがあると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

③ あなたは、学部運営に関する個人の意見を会議等で出せていると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

④ あなたは、本学での自身の教育・研究・社会貢献活動等に満足していますか。

5	4	3	2	1
満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足していない

⑤ 他の教職員の活動状況を知る機会がありますか。

5	4	3	2	1
とてもある	まあまあある	どちらともいえない	あまりない	全くない

⑥その他、本学へのご意見、ご感想、ご要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

大学院担当 教員の皆様へ

本学では、平成23年度の大学機関別認証評価受審後、毎年自己点検評価を行っております。
今後の大学運営の参考するために、教・職員の皆様からご意見、ご感想、ご要望をお聞かせいただきたいと思っています。

お手数をおかけしますが、調査へのご協力を願いいたします。本調査は無記名です。

◇下記の質問について、該当する番号に○印をつけてください。

① 大学院の教育環境(人的・物的)は整っていると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

② 個人の意見を大学院の運営に反映させるしくみがあると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

③ あなたは、大学院運営に関する個人の意見を会議等で出せていると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

④ あなたは、本学での自身の教育・研究・社会貢献活動等に満足していますか。

5	4	3	2	1
満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足していない

⑤ 他の教職員の活動状況を知る機会がありますか。

5	4	3	2	1
とてもある	まあまあある	どちらともいえない	あまりない	全くない

⑥その他、大学院へのご意見、ご感想、ご要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

事務局職員の皆様へ

本学では、平成23年度の大学機関別認証評価受審後、毎年自己点検評価を行っております。今後の大学運営の参考するために、教・職員の皆様からご意見、ご感想、ご要望をお聞かせいただきたいと思っています。

お手数をおかけしますが、調査へのご協力を願いいたします。本調査は無記名です。

◇下記の質問について、該当する番号に○印をつけてください。

所 属 1.国際政策学部 2.人間福祉学部 3.看護学部 4.事務局

① 本学の教育環境(人的・物的)は整っていると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

② 個人の意見を大学・事務局の運営に反映させるしきみがあると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

③ あなたは、事務局運営に関する個人の意見を会議等で出していると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

④ あなたは、本学での自身が行っている業務に満足していますか。

5	4	3	2	1
満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	全く満足していない

⑤ 他の教職員の活動状況を知る機会がありますか。

5	4	3	2	1
とてもある	まあまあある	どちらともいえない	あまりない	全くない

⑥その他、本学へのご意見、ご感想、ご要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

学生の就職先企業・機関 の皆様

本学学生の就職及びその後の就業につきまして、日頃よりご指導、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本学では、今後の大学運営、就職指導の参考とするため、卒業生の就職先の皆様からのご意見、ご感想、ご要望をお聞かせいただきたいと思っております。

業務ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

- ① 本学出身者は、貴社、貴機関で全般的に活躍していると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

- ② 本学出身者は、社会人としての教養が身についていると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

- ③ 本学出身者は、業務を行う上で必要となる専門性が身についていると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

- ④ 本学出身者は、他者と協力しながら仕事をしていると思いますか。

5	4	3	2	1
そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	そうは思わない

- ⑤ 本学へのご意見、本学出身者の感想等、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

山梨県立大学 同窓会の皆様

アンケートのお願い

山梨県立大学質保証委員会自己点検評価部会

同窓会の皆様には、いつも本学の教育・研究に多大なご協力を賜り深く感謝申し上げます。

本日は本学の教育について、同窓会の皆様に忌憚のないご意見をいただきたく、誠にお手数をおかけしますが、このアンケートにご回答頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。(選択項目のある場合はいずれかに○印を付けてください)

1. 所属同窓会をお選びください

- 1) 富桜会 2) 白樹会

2. 差し支えなければ卒業・修了年またはご年齢をご記入ください

()

3. 現在の山梨県立大学について、どの程度ご存じでしょうか

- 1) よく知っている 2) ある程度知っている 3) よく知らない 4) 全く知らない

4. 皆様から見て、本学の卒業生は社会において活躍しているとお考えでしょうか

- 1) そう思う 2) そう思わない 3) 分からない

5. 本学の授業科目は、社会の要請に応えているとお考えでしょうか

- 1) そう思う 2) そう思わない 3) 分からない

6. 本学の教育・大学運営などについてご意見、ご提案などがございましたら、ご自由にお書きください



